

北陵地区老連定例会への参加・懇談の記録

北陵地区老連定例会（開催は2ヶ月に1回、年6回）

- ・開催日時 2022年8月5日 13:00～15:00
- ・場 所 花咲く丘の街マンション管理事務所 A会議室
- ・参加者 北陵深山会：島川会長・渋谷副会長、花咲く丘の街：沖会長・梶尾副会長
市老連（敬称略）：岡田・西浦・宮前・星（企画部）・川副（広報部）

1、クラブの現状と活動報告

●北陵深山会

- ・会員数 102名 サークル活動への参加絡みで、会員が月1名位ずつ増えている。
- ・カラオケ・G-ゴルフ・卓球・モルック・誕生会・バスツアー等を計画、毎月の活動予定表に沿って活動している。誕生会ではエレキギターの演奏も行った。
- ・川西警察署による詐欺の防止・交通安全の講習会も実施した。

●花咲く丘の街・シニアの会

- ・マンション6棟の住民が会員で、会員数は46名である。
 - ・深山会と同様 サークル活動が活発で、四季の会(お花見・旅行・映写会)・料理・囲碁・将棋・麻雀・カラオケ・音楽・ゴルフ等を予定表に沿って開催、誰でも参加できる状況で活動している。
- 両クラブとも活動が活発で会員が相互に楽しく参加されていることが推察された。

2、クラブの悩みと市老連への要望

- 会員の増加が難しく役員のみ手が無いので現状役員への負荷が大きくなっている。
- 市老連への要望として、イベントを削減し役員の負荷軽減を検討して欲しい。
→今までも囲碁・将棋・作品展等削減し負荷を減らして来たが、更に検討する（西浦）

3、地区老連／市老連間での質疑応答

- 市老連イベント日程を早く知らせて欲しい、計画が組めない（北陵深山会・副会長）
→理事会での報告・広報紙・総会議案書等にて日程を年度始めに公開している、
地区老連・単老の行事予定表には市老連予定を記載すべきである（岡田・西浦）
→会長はもっと情報伝達の方法を工夫し周知徹底を図るべきである（星）
→情報伝達方法については北陵地区老連で別途検討する（沖会長）
- 地区老・単老の行事と重複する行事、例えばカラオケ発表会を実施する意義が分らない、参加したくも無い(花咲く街副会長) →北～南までの老連で、成果を発表したい人が多数おられるので開催に意義あり、参加したくなければなくて良い（星）
- 理事会での報告事項・情報がこの会議で全く報告されないのは何故か？（星）
→まだ早いと思っていた(沖会長) →理事会情報は即報告すべきである(星)

その他：市老連 HP の紹介＝川副(広報部) 地区老の皆さん熱心に視聴されていたが、質問なく閲覧するのは初めてと言った方ばかり、関心の薄さを痛感。尚席上、花咲く丘の街（沖会長より）の会報（シニアの会だより、2年前から隔月で発行）を受領、早速 HP へアップする。

以上